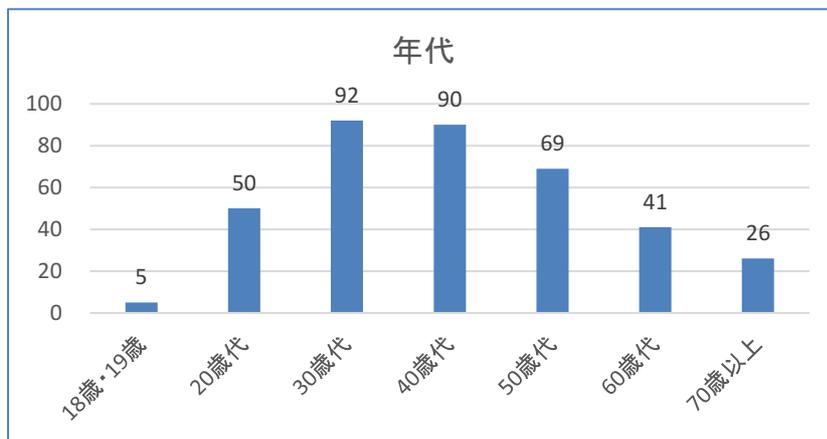
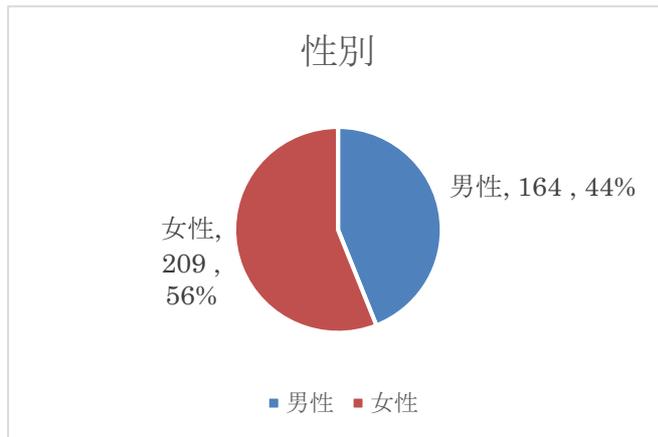


令和3年度 第3回 とよはしインターネットモニターアンケート調査結果

テーマ	花の購入等に関する意識調査
査期間	令和3年7月16日(金)～令和3年7月30日(金)
回答者数	373人
対象モニター数	400人
回答率	93.3%

※ 百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、割合の合計が100%にならない場合があります。

【属性】



【概要】

1. 花への興味・関心について

花に興味がある割合は75%と高水準となりました。しかし、「花に興味がある」と回答した人のうち、実際に直近1年間で花を購入した人は約7割と、興味があっても必ずしも購買に結びつくわけではないことがうかがえました。また、「花に興味がある」と回答した人のうち、「エディブルフラワー」を知っていると回答した人は約5割と、食用花への関心は低い結果となりました。

花を購入した人の割合で「プレゼントするため」は「家に飾るため」に次いで2番目に

多く、プレゼントするものと認識している人が多いと読み取れました。

2. 花の購買について

花の購入場所について、「花屋」の割合が 53%に対し、「花専門店以外のショップ」の割合が 30%と花屋で購入した割合の半数以上となり、花を買いに行くためだけでなく普段の買い物ついでに花を購入していることがうかがえました。

3. 豊橋の花への興味・関心について

豊橋市で花の生産が盛んであることを知っているという回答した割合は約 8 割でしたが、そのうち「豊橋市に生産量日本一の花があると知っている」と回答した人は約 4 割であり、花の栽培が盛んと知っていても、具体的にどのような花の栽培が盛んであるのかの認知については低い結果となりました。

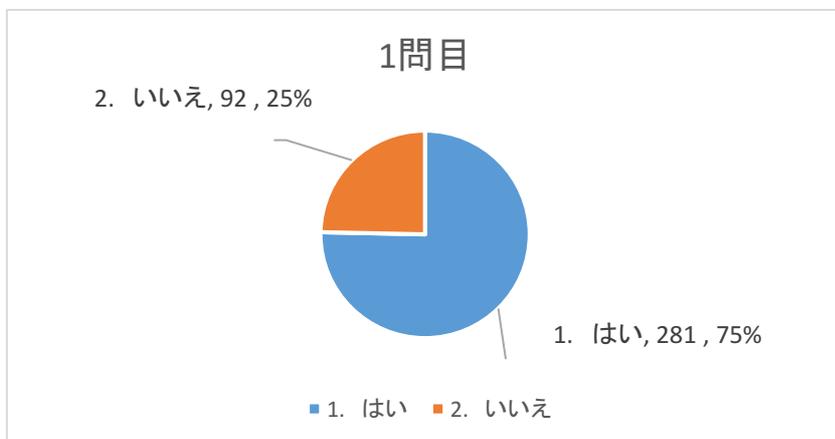
4. キャッチコピーの認知について

豊橋市のキャッチコピーである「花のまち豊橋」を知っていると回答した割合は 40%と低い結果となったものの、「フラワーバレンタイン」という言葉を知っていると回答した割合の 36%を上回り、全国的な花の PR のキーワードである「フラワーバレンタイン」の認知度を上回る結果となりました。

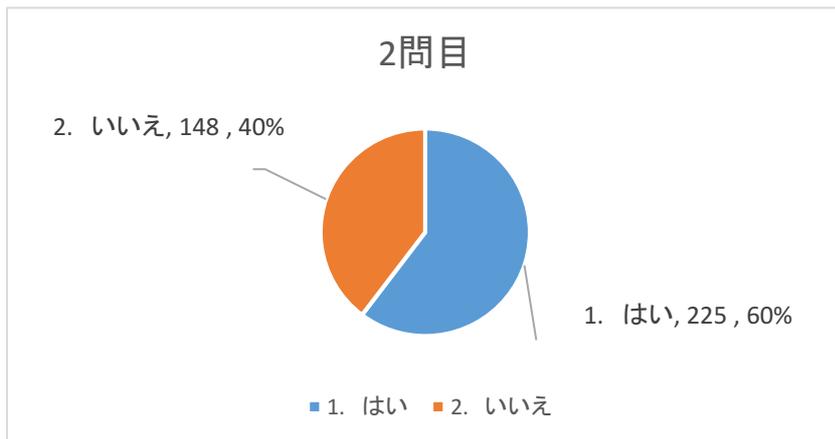
5. 今後の花のプロモーション活動について

今回のアンケート調査で、花に興味があるが実際に自分では買わない、豊橋でどのような品目が多く生産されているのか知らないという人が多くいることがわかりました。身近に花があると感じてもらうためだけでなく、より近くで見たい、買ってみたいと思ってもらえるようなプロモーション活動を進めていきます。

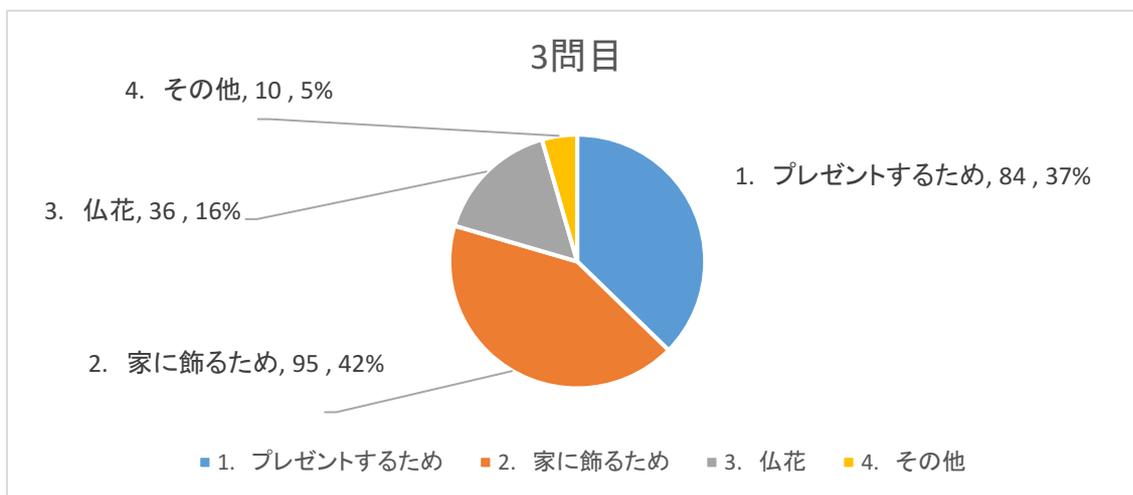
設問 1. 花に興味がありますか。



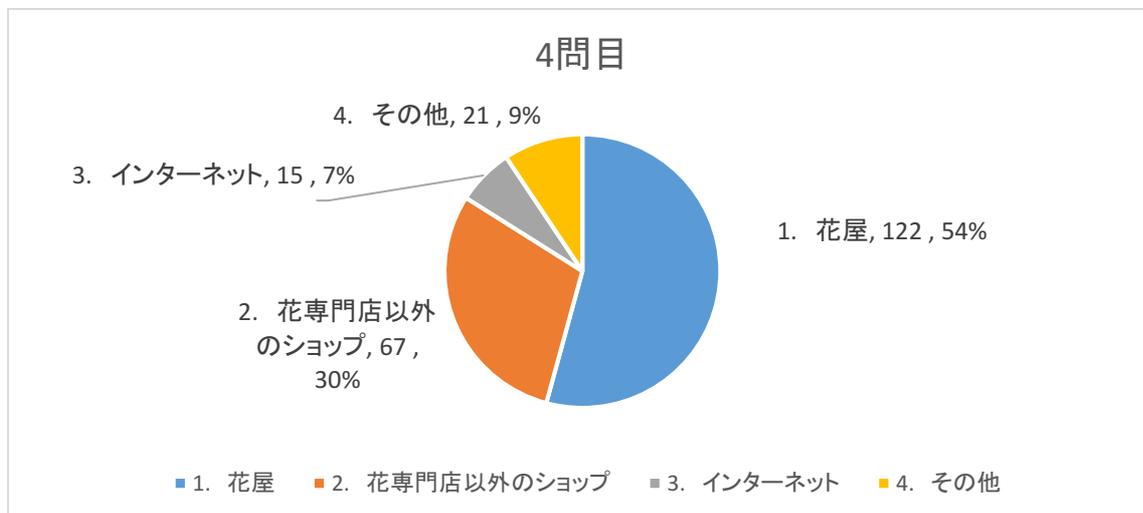
設問 2. 直近1年間に花を購入しましたか。



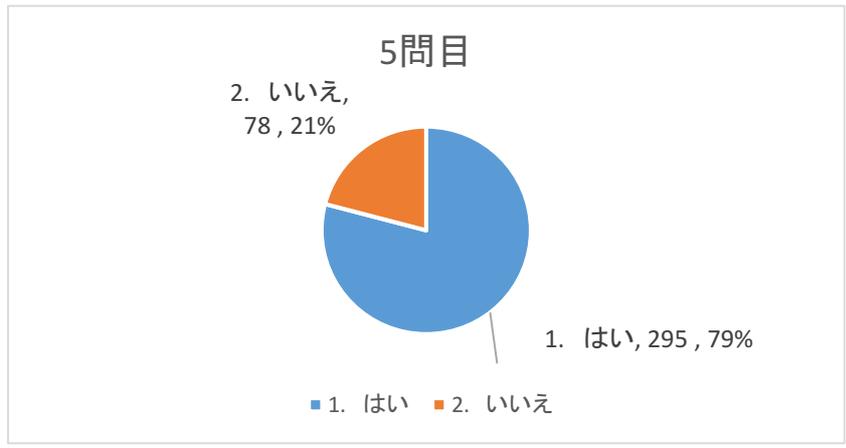
設問 3. 花を購入した目的は何ですか。



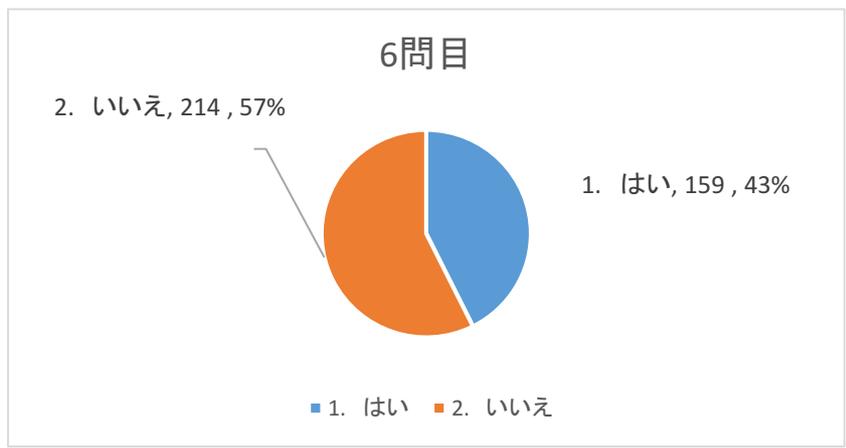
設問 4. どこで花を購入しましたか。



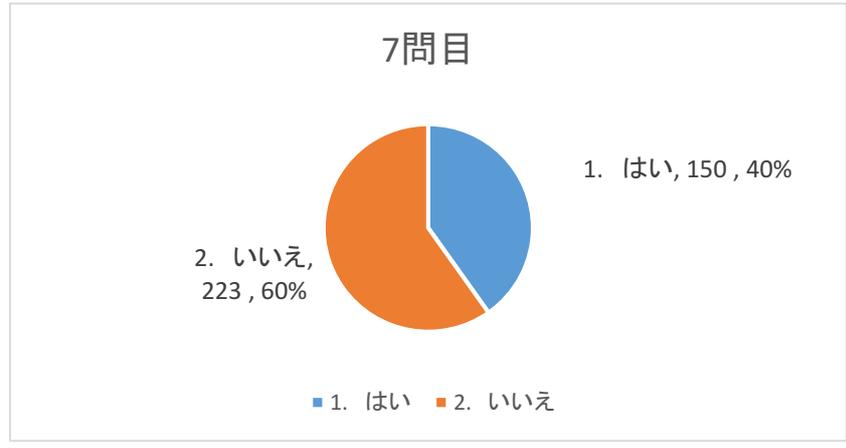
設問 5. 豊橋市では花の生産が盛んであるということを知っていますか。



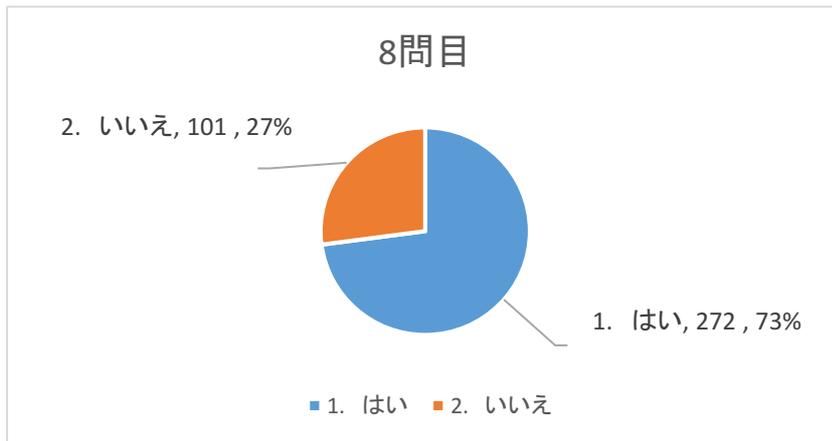
設問 6. 豊橋市に生産量日本一の花があるということを知っていますか。



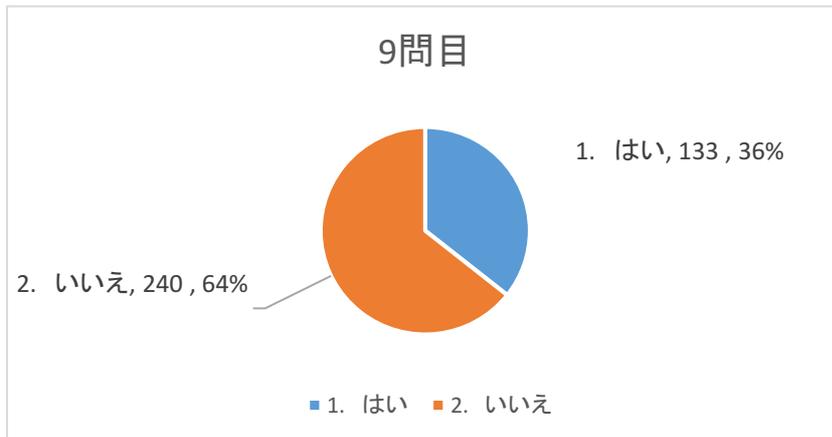
設問 7. 「花のまち豊橋」というキャッチコピーを知っていますか。



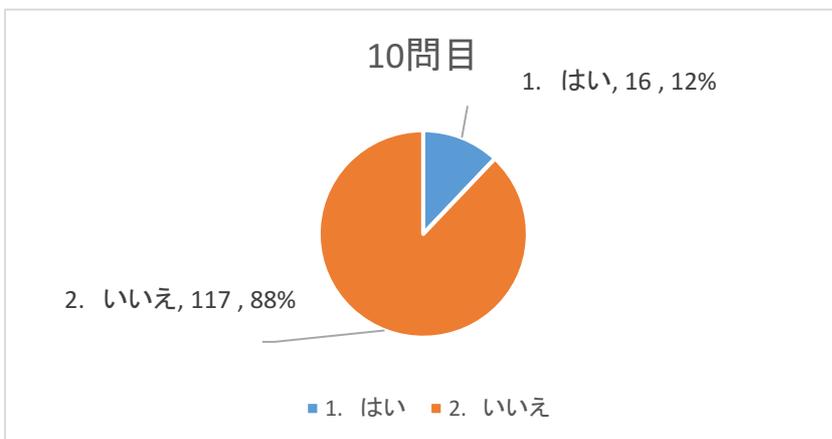
設問 8. 豊橋駅に花が展示されていることを知っていますか。



設問 9. 「フラワーバレンタイン」という言葉を知っていますか。



設問 10. バレンタインに花を贈ったことはありますか。



設問 11. 「エディブルフラワー」を知っていますか。

